

写真・文旗優

上のメイン写真は海上ケーブルカーと海上散策路がある松島海水浴場の風景。下は広安里海水浴場。

美しい風景・情に厚い都市、釜山に来られてよかった



加藤 緋香理（KATO HIKARI）
（社団法人「ぷさんさらん」インターン社員）

ダイナミック釜山では、釜山で活躍する日本人のエピソードを紹介するコーナーを新設しました。実際に釜山に住む人々の話を通じて、日本人読者の皆さんに釜山のより「人間的な面」について知っていただきたいとの思いからです。今後、7面は読者投稿やインタビュー形式でお送りする予定です。（紙面担当者）

私は韓国語を学ぶために、釜慶大学の語学堂に通っていました。私が釜山を選んだ一番大きな理由は、山や海などの多くの美しい自然に囲まれて生活できると考えたからです。私の育った日本の故郷にも山や海などが周りにあったため、釜山に親近感を覚えました。また二つ目の理由は、釜山にはソウルほど人が多くなく、暮らしやすいと思ったからです。実際に釜山に来てみると、美しい海と山が多くイメージ通りだったのですが、飲食店や洋服店が多く、交通の便が充実していることに驚きました。

また、釜山に来た当初は韓国語が全く理解できず、怒っているような釜山の人々の口調に最初は戸惑いました。しかし、韓国語が理解できるようになって生活していくと、釜山の人々は情深いことがわかりました。以前、急に雨が降り出した際、私が傘を持っておらず困っていると、知らないおばちゃんが「駅まで一緒に傘使いますか？」と声をかけてくれました。見ず知らずの私のことを心配し、助けてくださりとても嬉しかったです。ほかにも私が困っているときはいつも韓国の方が助けてくださいました。美しい自然と温かい人々に囲まれ、便利な生活ができる釜山は私の理想的な街で、釜山に来て本当によかったと感じています。



釜山の中で私が好きな場所は송도（松島：ソンド）と광안리（広安里：クァンアルリ）です。송도では水上ケーブルカーに乗りました。山を登るケーブルカーには乗ったことがありましたが、水上ケーブルカーは初めてでした。この水上ケーブルカーは景色がいいので、ぜひもっと多くの人に知ってもらいたいと思います。また、광안리ではきれいな광안대교（広安大橋：クァンアンテギョ）を見ながら広い砂浜を散歩すると、リラックスできるので夏はよく行っていました。また私がおすすめする釜山のグルメは海鮮です。韓国の方に기장（機張：キジャン）へ海鮮を食べに連れて行ってもらったのですが、普段食べることがない高級な海鮮を安く、新鮮な状態で食べることができました。海鮮はソウルでも食べることはできますが、安くて新鮮な海鮮は海に近い釜山でしか食べられないので、釜山旅行に来たらぜひ海鮮を食べることをおすすめしたいです。

あなたの「釜山話」を聞かせてください

読者投稿欄を拡大 写真、エッセイ、俳句など…7面に続々掲載

日本語新聞「ダイナミック釜山」は読者の皆さんからの「釜山話」をお待ちしています。読者投稿欄を2020年から拡大し、読者の皆さんから寄せられた声を積極的に紙面で紹介します。これまでは送っていただいた文章や写真を紹介するスペースが狭く、1～2本程度の紹介にとどまるか、あるいは紹介できない月もありました。しかし、2020年からはできるだけ全ての投稿を紹介する予定です。7面全体を読者投稿欄とし、送っていただいた写真や文章を掲載します。

テーマは釜山に関連したものであれば、何でも構いません。文章の形式も自由です。俳句や川柳、エッセイ、旅行記など、どんな形でも結構です。ただし文章が長すぎる場合は、やむを得ず一部のみを紹介することがあります。紙面に掲載した投稿の全文は、ダイナミック釜山ホームページ（www.busan.go.kr/dynamicjp）で紹介いたします。釜山で撮った写真を電子メールで送る場合は、印刷時に写真がぼやけないよう、1メガバイト以上の大きい画質ファイルで送ってください。

作品は電子メール（hkcho@korea.kr）か、郵便（〒47545 釜山広域市蓮提区中央大路1001 釜山市庁9階 疎通企画担当官室 日本語新聞担当）でお送りください。

紙面で紹介された方には記念品を贈呈いたします。釜山でしか手に入らないお土産やキャラクターグッズなど、たくさん準備しています。毎月、ダイナミック釜山の発行後にお送りする予定です。

皆さんが釜山で見たり感じたりしたことを新聞に紹介することで、釜山旅行の良い記念になるよう、ダイナミック釜山も努力していきます。たくさんの投稿、お待ちしています。

問い合わせ：釜山市日本語新聞担当者（82-51-888-1297）